



稲城市体協

発行 稲城市体育協会
 電話 0423(78)2111
 内線(620)
 編集 稲城市体育協会
 広報委員会
 発行日 昭和60年4月1日
 年月日
 第16号



稲城市体育協合理事(広報委員) 故高橋忠雄氏に謹んで追悼の言葉をささげます。

稲城市の社会体育振興の先達者として、又良き指導者として、大きな期待をもたれていた矢先、氏の急逝は暗夜に灯を失った思いであり、共に体育振興のため歩んで来た友として誠に残念であり悲しみにたえません。

氏は青年時代、走高跳、バスケ

故体協高橋忠雄氏追悼のことば

体育協会々長 石黒実

稲城市体育協合理事(広報委員) 故高橋忠雄氏に謹んで追悼の言葉をささげます。

稲城市の社会体育振興の先達者として、又良き指導者として、大きな期待をもたれていた矢先、氏の急逝は暗夜に灯を失った思いであり、共に体育振興のため歩んで来た友として誠に残念であり悲しみにたえません。

氏は青年時代、走高跳、バスケ

人々の尊敬するところであり、今後の活躍が大きく期待されていたところでありました。

しかしながら突如病魔の冒すところとなり、役員、会員の祈りもむなしく逝去されましたことは誠に痛惜のきわみであり、哀悼にたえません。

氏の残された数々の功績は永久に稲城市体育協会の歴史の中に記され、また、体育振興と奉仕

の精神は多くの後輩に受けつがれることでしょう。

私共は今後更に稲城市体育協会の前進、発展のため努力を続けて行くことを、お誓いし、氏のご冥福をお祈りいたすとともに、ご遺族皆様のご栄光をお祈りいたしまして追悼のことばといたします。

ホップステップジャンプ スポーツの

まだ肌寒さを感じる3月10日(日)春のスポーツの祭典、第13回「稲城市スポーツ大会」の総合開会式が行なわれました。

ジュニアバレーボール女子選手の持つプラカードの後は、本大会の勝利者めざす各競技の選手団が一同に集結、12本の連頭旗に囲まれる中で、軟式野球連頭代表の車塚仁広選手のスポートの開幕に相応しい選手宣誓で、二カ月間にわたって行なわれる熱戦の火蓋が切られました。

今大会の参加者は5000名を越えており、ますます「スポーツの輪を広げよう」と役員、選手一同頑張っております。

尚、開会式の席上で体協、連頭に功労のあった5名の方の表彰も同時に行なわれました。

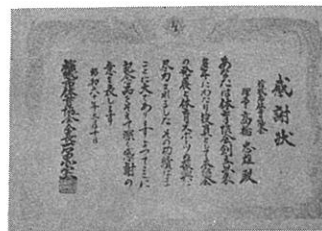


第13回
稲城市スポーツ大会 開幕
12競技66種目に5000余名が参加



故高橋忠雄氏に感謝状

体協協合理事、そして広報委員長として、体協設立以来、協会の発展のために尽力されました故高橋忠雄氏にたいしまして、体協では感謝の意を表し、第13回スポーツ大会開会式場におきまして、感謝状を贈り故人の功績を讃えるとともに、ご冥福をお祈りいたしました。



体協功労者を表彰

体協では、日頃からスポーツ活動に精進され、多年(規程10年以上)に渡りその活動が顕著であった者、又、上部大会に出場しその成績が優秀であった個人、団体を表彰しております。

59年度は、役員、一般表彰として次の4名が受賞いたしました。

役員表彰

神田 実(体協協合理事)
稲城市空手道の先駆者として48年体協加盟より今日まで、体協理事、連盟理事長の職に付き、体協事業委員会を活躍され、又、空手道の指導者として、会員、青少年の育成、技術向上に努力されております。

金城正男(軟式野球連盟)
連盟理事、常任理事として、15年にわたり連盟運営に尽力され、現在も審判員として日夜、技術向上に努力され、同時に、競技上の推進役として活躍されております。



一般表彰

玉木とし子(バレーボール連盟)
家庭婦人、ジュニアの部が市内に取り入れられてから両部の発展の為に尽力され、連盟理事、常任理事として総務部門を担当し現在も活躍中です。

また中学の部のパイプ役として先生、生徒とコミュニケーションを計り、スポーツを奨励、非行防止に努めています。

小池房子(剣道連盟)
創設以来、少年の育成、父母会の要として、現在の少年剣道の基礎を作るのに努力をされ、自らも鍛錬を重ね女性として段位を獲得されました。

13年間に渡り連盟に貢献されました。



4名の受賞者の皆さんは、体協役員、連盟役員として、10年以上にわたり努力されてきました。今後更に活躍されることを期待されております。

特集

われらの理事長さん ここに登場!!

日頃から連盟の牽引者として活躍されている理事長さんに連盟の現状を伺いました。他連盟との比較の上で参考になると思われまふ。中には意地悪な質問もありましたが、さて、どんな答が出たのでしょうか。

質問

- ①理事長の年齢および在任年数を書いて下さい。
- ②体育協会加盟年月日はいつですか?
- ③連盟加盟費はいくらですか?
- ④貴方で何代目の理事長ですか? 現在までの理事長名を順にあげて下さい。
- ⑤市内大会の開催名称をあげて下さい。
- ⑥市外大会の開催状況をあげて下さい。
- ⑦加盟人口および活動は上昇していますか、下降していますか?
- ⑧連盟の良い点はどこですか?
- ⑨現在かかえている問題は?
- ⑩貴方は理事長として良くていまいですか、いまいませんか?
- ⑪家族(奥様)はあなたの活動に對してどう思っていますか?
- ⑫体育協会についてどう思っていますか?
- ⑬体育協会の更なる発展させるためにはどうしたら良いと思いますか?

軟式庭球連盟

柴田健雄

- ①46才 3年
- ②昭和43年11月7日
- ③1名5000円
- ④7代目 飯島攻 吉田正幸 門真志郎 君島弘 武石健 大金敏夫
- ⑤(個人戦) 春季連盟大会、秋季連盟大会、スポーツ大会、市民体育大会、(団体戦) クラブ対抗戦
- ⑥(個人戦) 都下選抜大会、全東京ママさん大会、全日本レディース大会、東京OG大会、(団体戦) 都民大会、市町村大会、小田急沿線大会、都下団体戦、東京ママさんクラブ戦、三多摩ママさん大会、全東京ママさん大会、以上の大会に出場し、特にママさんの部では入賞することも多く、活発である。
- ⑦加盟人口は減少気味ではあるが各団体の活動は活発である。
- ⑧三面の専用コートは春秋数回にわたり整備する中で、愛着深いコートと互譲の精神を造りあげ

ている。従って、家族的な雰囲気があり、親密である。技術面での向上心も旺盛である。

⑨加盟団体の統廃合が進み、団体数が少ないこと、企業の団体数が少ないことにより新戦力の加入が期待されないことは、競争状況に欠けることとなる。ママさんクラブにとってはコート不足が問題である。

⑩連盟に数年間世話になった恩返しのためで理事長役を引き受けた。お務めを無事に果たしたつもりであるが、団体数の減少を阻止できなかったことにより、結果的には落第点が与えられるであろう。

⑪頑張っているねと云っています。

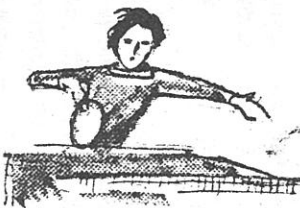
⑫軟式庭球連盟が体育協会に所属することによって多大な恩恵を受け、斜陽化しつつある軟式庭球の競技を支えていると思う。体育協会の存在意義を充分に認識し、感謝している。

⑬市の人口割合から見ると、すでに相当な競技人口を擁していると思つて、従って、人口増加だけが発展を意味するとは思えない。今後はマイナー競技への掘入れに重点を置き、体育施設の充実と指導員の養成を行なう。つまり、各連盟の充実がすなわち協会の成長となる。また、広報手段として「休協稲城」を全家庭に配布する。

剣道連盟

水本隆太

- ①55才 2年
- ②(回答なし)
- ③年々8000円
- ④2代目 熊本勝美
- ⑤スポーツ大会、市民体育大会、各団体(少年)年2回、団体3回
- ⑥多摩連合組織内各市剣道との対外試合5回、多摩連合組織内各市少年との対外試合10回
- ⑦活動としては上昇するも少年の剣道参加者が年々減少。
- ⑧少年団体の父母の協力が優れている。礼儀が良くなる。
- ⑨(解答なし)
- ⑩普通
- ⑪賛成
- ⑫(回答なし)
- ⑬(回答なし)



⑩余り最近はやっていません。交代して、市民である方にやって貰えるよと考えています。

⑪早くやめて貰いたいようです。⑫長くやっていると思います。

⑬市民のライフスタイルに密着した企画を取り入れて行けば、更に発展すると思います。

空手道連盟

神田実

- ①53才 12年
- ②昭和48年8月
- ③1団体3000円(月額)、但し、1団体30名を越える場合は1名につき1000円加算(月額)する。
- ④1代目、他区都市に比して劣らない連盟の基盤を作り上げて次ぎの代に引き継ぎ予定(ニュータウンに組織を確立したい)。
- ⑤市民スポーツ大会、市民体育大会
- ⑥都民大会(団体戦)、都下大会(団体戦)、東京都大会(個人戦)、他に加盟団体の会派の大会が年に1-2回程度
- ⑦活動は上昇しているが、加盟人口はやや下降している。技術的には近隣の区都市に決して劣っていないし、優っている面も多い。人口の面に問題がある。
- ⑧加盟会員の上部団体への競技出場および入場料は連盟負担とし無料である。指導員は公認資格の所有者が殆んどで、体育理論を学習し、近代的な指導が行なえる。
- ⑨体育館では練習がやりづらく、小規模な設備がないこと、上部団体に加盟しなければ公式大会に出場できないが、その為に費用の負担が大きくなる。週二回程度の稽古を定期的に行なう

スキー連盟

伊勢川若根

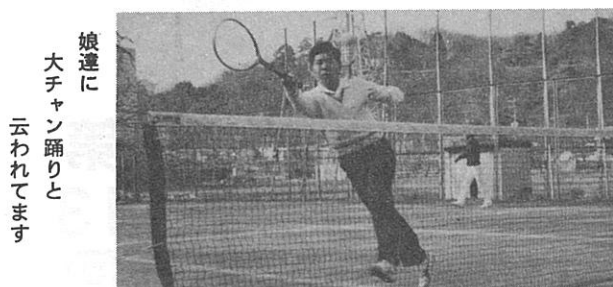
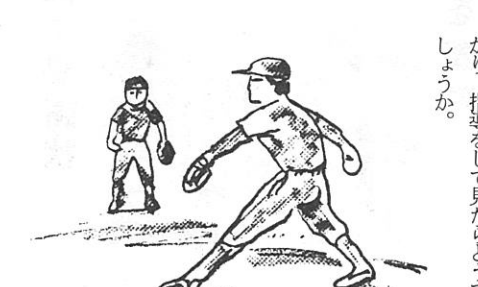
- ①29才 4年
- ②昭和47年8月、その後消滅状態になり、昭和57年に新たな役員で連盟の再建を図り現在に至る。
- ③50000円
- ④過去の資料がないためによくわかりませんでした。
- ⑤市内外の大会等は行なっていないが教室等がある。青少年スキー教室、市民スキー教室、親子スキー教室、その他にスキー映画会、初滑り、春スキー、スキー技術検定会(パッジテスト)も本年度より行なう。
- ⑥加盟団体数は横ばい状態ではあります。活動は年々充実度を増してきています。
- ⑦小規模の連盟であり、役員及び会員の年齢差があまりないのでまとまりがある。
- ⑧連盟の役員数が少ないので、多くの事業が行えない。特にスキー教室等の講師が不足している。連盟の活動が季節なのでシーズンオフの期間は活動がなくなる。
- ⑩連盟会長に多くの部分を見ていただいてもいい、私は楽しんでます。
- ⑪独身ですのでわかりません。親は別に何とも言っていないです。
- ⑫長くやっていると思います。体育協会の活動への一般市民の理解がまだ少ないのもっとアピールした方が良いと思います。



ソフト連盟

村山幸博

- ①(年令の解答なし)、1年
- ②不明
- ③(一般)1チーム10000円、「女子」1チーム9000円
- ④創設者より話がないのでわかりません。本部長 花山様
- ⑤スポーツ大会、市民体育大会、会長杯
- ⑥都民大会、五市大会、ハニー大会
- ⑦多少下降き
- ⑧各大会は参加費は無料であること。大衆のコミュニケーションができる。
- ⑨役員の問題。サラリーマンの役員はちょっと問題が多いよう。仕事の関係で出席したり休んだりして、なかなかうまく行かない。
- ⑩いい。現在会社の都合より、転勤とか、人事の移動があり、また日曜日出勤とかがあり、動きがとれなくなりました。
- ⑪大会が始まると日曜日のたびにいいということ不満があるようです。
- ⑫体育協会について別段なし。
- ⑬もっと各連盟にたいして顔を出すようにし、各連盟の内部もわかり、指導をして見たらどうでしょうか。



娘達に
大チャン踊りと
云われてます



卓球連盟

佐藤純夫

- ①44才 14年
- ②昭和43年11月
- ③1団体5000円(プラス1名3000円)(20名以上でも20名とする)。
- ④2代目 仲啓介
- ⑤(個人戦) スポーツ大会、市民体育大会、稲城市卓球大会、(団体戦) 稲城市卓球大会
- ⑥最近良い成績を上げられず残念です。
- ⑦6団体78名
- ⑧団体が少ない為、お互いが良く知っており親睦度が高い。
- ⑨大会を開催しても参加者が固定化し、減ってきたこと。加盟団体が減っていること。卓球が一般的にマイナースポーツになって来たこと。

ふれあいの スポーツ教室

親と子の空手教室

空手道連盟
神田 実

タイトルを、親子の空手教室としたのは理由があります。私が一番嫌なことは、人に「何を何枚くらい割りますか」と聞かれることです。過去の時代に空手を宣伝するために、このような部分のみを誇大強調したことに對する当然の報いかも知れませんが、どうも一般の人達には空手道に對して暗く過激なイメージを与えている面があるようです。

私達空手の指導者が普及しようとしているのは、武道としての精神を根底に残しながら、体育行政に添ったスポーツとしての空手なのです。スポーツは、楽しいことが条件です。そして楽しい練習と競技の中から、自信を持ち、誇りを持つことが重要だと考えます。

宣伝不足だったのか、当初三十名位の参加を予想していましたが、二十名弱と少なく、多少淋しいです。



ポイントになりませんが、それでも熱心な父兄の参加があったことは私達にとっては励みになりました。

日本体育協会のスポーツジャーナル誌で推奨している、ストレッチ運動から始めました。これは昨年来、道場の練習にもとり入れていますが、準備運動、整頓運動として行なってみると、効果が大きいのに自分でも感心しています。筋肉を十分に伸ばし怪我を防止すると共に運動の機能を高め、また、整頓運動としては、血行を良くし、疲労の回復を早める効果があるようです。

ストレッチの後、体力(筋力)強化のトレーニングを、初めて行なう人のために回数を減じて行ないました。心肺機能を高め、併せて空手競技に必要なフットワークを養う縄飛びは、子供達に人気がありました。私達指導員よりも中には言い子供も何人かいたようです。

午前中はその後、体育理論の概要を解説しましたが、子供達を指導する上で最も大事なことは、長所を発見し育てることです。それによって子供達は自信を持ち成長します。教室に参加された父兄と指導員に特に強調し、お願いしたことです。

午後は実技と解説を行ない終了しました。空手の練習も、日常親子で体操を行なうように家庭でやって頂ける時代が来るのを念願しています。

▲運動の前に必ず準備運動をしましょう



青少年スキー教室

スキー連盟
伊勢川 岩根

お正月のお年玉をポケットに胸弾ませた子供達が、リュックサックを背おって、集合場所の第五小学校前と市役所前に集まってきました。

新年早々の一月三日より六日まで、今年で二回目の青少年スキー教室が、長野県豊平スキー場で行なわれました。

参加者総勢四十一名は、今年生まれ初めての子、昨年も参加した子、又初めて講師を務めるスタッフなどさまざまです。

さて、いよいよスキーの講習を始める訳ですが、その前に宿の前で準備体操を充分に行ない、講師の説明を聞きケレンダに出発です。

一日目は、技術に応じて六班に分けて、それぞれのスタッフが子供達の面倒をみる事から始まります。全く初めての班の講師は、スキー靴の履き方からストックの持ち方歩き動作と二つ二つ丁寧に教えていきます。なだらかな斜面が少し滑れる頃には昼食です。昼食は講師と生徒全員が宿に戻って行ない、昼休みをとってから午後講習を始めます。午後には初心者もかなりスキーに慣れてうまく回

れる様になりおもしろくなる頃ですが、三時半頃には講習も終えて宿に戻り、入浴を済ませたり雑談をして夕食まで過します。スタッフは講習後の短時間ですが、この間に講習の進み具合、又、本人の技術アップの為に練習を兼ねてミートニングを暗くなるまで行ないます。宿に戻って全員で夕食を済ませその後、夜のスキー教室の集い、を行ないました。全員の自己紹介の後には歌を歌ったり隠し事を披露したりして、なごやかな雰囲気の中親睦も深まった様です。消灯の時刻が過ぎても、楽しさと開放感で仲々眠れぬ子供も多い様でした。

▲さあ— これからだノ まだまだ元気な顔だ

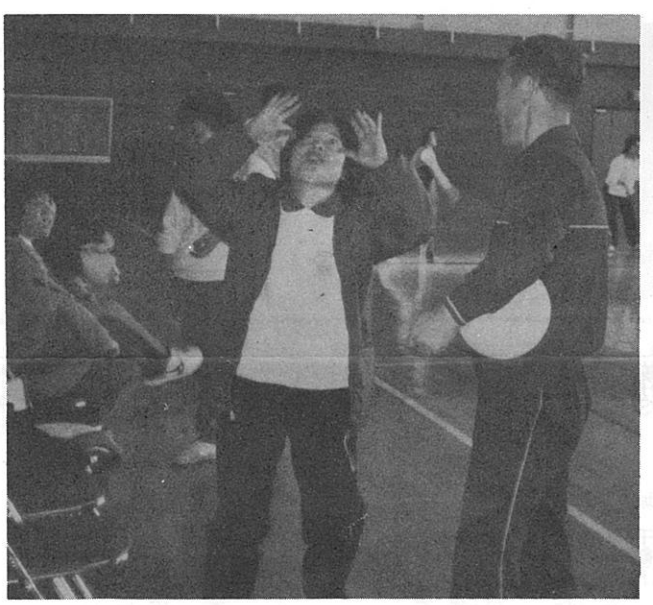
バレーボール指導者養成講習会

バレーボール、このボールは皆さん一度は手を触れたことのあるボールであると思います。しかし、実際に突いたり打ったりしてみますと中々思う通りにいかず難しいものです。市内にも小学生、中学生から家庭婦人まで沢山の人がバレーボールを楽しんでおられますが、これを技術的に指導して下さる方は決して多くありません。

そこで体育協会(バレーボール連盟主管)では、スポーツの普及育成の一環としてバレーボール指導者養成講習会を、2月10日、市立第三中学校体育館に於いて日本体育協会公認指導員、清水仁朗先生をお招きして実施しました。当日は、スポーツ指導員、バレーボール連盟、また、隣り多摩市から合せて30余名が受講し、清水先生のユーモアたっぷりのご指導により、ストレッチ体操から始まり、パス、レシーブ、スパイク、サーブ等のバレーボールには絶対に欠くことのない技術を判りやすく、そして指導するには……とポイントを教えていただきました。

更に時間の後半には、チームとしての必須事項を交え、対人関係指導者の立場など、チームスポーツに欠くことのできない問題処理まで、時間があればもっと詳しく指導方法を、練習方法など沢山の指導をいただけたのですが、短かいられた時間では最高の講習会であったと思われれます。受講者の皆さんの声も好評で毎年開催を望まれておりました。

バレーボールの技術は年を追うごとに高度化が進んでおり、その中で基本技術が尚一層大切になっております。バレーボールは市内でも、まだ人口が増える競技と思われれます。今回の指導者養成講習会の実施で受講者の皆さんが更に活躍されバレーボール人口が、2、3倍にも増加すればと願っております。



心と身体の健康に最適

ここ数年ゲートボールの普及ぶりには、目を見張るものがあります。市内のあちこちでカーンカーンと、心地良い音を響かせ今年輩の方々がゲートボールに打ち興じている姿は、ほほえましく従来の老人像をくつがえす明るい未来を感じます。

このゲートボールは、スティックでボールを打ちコート内にある二つのゲートを順に通過させ最後にゴールボールに当てて「上り」となるゲームです。ゲームは五名づつのチームで対戦し一時間以内で作戦戦略を交えて「上り」を競う

ものです。気軽に楽しめるゲートボールは、年輩者の心のふれあいの場、健康増進、体力の維持に戸外でスポーツをする機会がなかった老人の方々にスポーツで汗を流すことの喜びを与えたといってもよい。

市当局でも、市内にゲートボール場を増設し、愛好者の要望にそって今後運動する機会が少ない家庭の主婦や、お孫さんを含め家族全員で楽しむことができるゲームで、ファミリースポーツとして増々振興することが期待できます。

編集後記

月日の立つのは早いもので、もうすぐ桜の季節を迎える。年一回の当、体協広報機関紙も原稿の切り日に追われて企画から編集、そして内容の検討と印刷に出すまで目のまわる忙しきでこれらに取り組み。

各事とも仕事を持った身で家庭を犠牲にし、体協内部の責任ある立場から深夜もたびたびです。それだけに出来上がった広報を見るのはとほほとします。

今回は特に、今までの中心的活躍してきた高橋委員長が病気のため年の瀬のあわただしい中で、あの世に旅立ったが、ほっかりあいた此の穴を皆でうめ合わせ何とかはずかしくないものをと頑張った。彼の冥福を心から祈ると共に、関係者各位がこの広報機関紙を楽しく読んでくれる事を願う。



編集委員
高橋 大助
須藤 正博
齊藤 博
柴田 健雄
伊勢川岩根
野島 茂
細田 道成



▲上達の早道は基本から